

実施報告書

1. 確認事項等

施設番号	66-1142				
施設名	仲町にここ保育園保育園				
施設所在地	東京都小平市仲町 3 5 1 - 3 8				
法人名	社会福祉法人 豊仁会				
活動期間	令和	6	年	10	月 から 令和 7 年 3 月
活動内容の公表	✓	活動報告書を作成し、園のホームページ等で公表した。			
		公表したホームページ等のURL		https://nakamachi-nikoniko.com	

2. 活動報告（注1）

番号	1				
テーマ	光と影				
実施回数・期間 (注2)	10月～3月→0歳児クラス5回・1歳児クラス6回・2歳児クラス7回				
対象クラス・ 対象人数	0歳児クラス	1歳児クラス	2歳児クラス	3歳児クラス	4歳児クラス
	6人	14人	15人		
活動内容 (注3)	0歳児クラス…サンキャッチャーやミラーボールの光や影を見る。懐中電灯を使って光やカラーセロハンの色を見せる。水槽を使って水の中の光を見る。影絵劇を観る 1歳児クラス…懐中電灯を使って光を見る水槽の中やミラーボールの光を見るスクリーンとプロジェクターを使って影遊びをする 影絵劇を観る 2歳児クラス…「かげ」の絵本を見る 自分たち、自然物の影を見る 懐中電灯を使って光をあてる プロジェクターを使って自分たちが作ったカラーセロハンの魚をスクリーンに写してみる 影絵劇を観る				
活動における チェックリスト	✓	グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促した。			
		年齢別(クラス別)で活動を行い、その年齢に合った物、興味を持ったものを使い楽しさを共感できるようにした。影絵劇は園全体で観ることで園全体で楽しさを共有することが出来た。			
	✓	活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像 等で記録した。			
		※記録をどのように行ったか 活動中写真を撮り、日誌や連絡帳、週案、デイリープログラム等に記録を残した。			
	✓	乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行った。			
		※主体的な活動のためにどのような工夫をしたか 全体で話をした後一人ひとり何に興味を示しているのか確認しその子に合った言葉がけをするようにした。人数分懐中電灯を用意した。(自分たちで動き回れるように)			
	✓	記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返った。			
		※振り返りの実施方法 クラス担任で様子を振り返り、次のねらいを決めるようにした。担任だけでなく、他クラスの職員が目にしやすい玄関に張り出しを行った			
	✓	幼稚園等の各施設の教諭同士や保護者等に、探究活動の内容を共有した。			
		※教諭や保護者等への共有方法 一斉配信、ホームページ、玄関掲示等でお知らせした			
	✓	次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考えた。			
		※継続的な実施のための工夫 子どもたちの言葉や反応を見ながら次の活動を決めてきた			

（注1）活動報告は、複数の活動内容を実施した場合は、活動ごとに記入してください。

（注2）「実施回数・期間」欄には、今年度に継続的（月を単位とする複数月）に実施した取組の実施状況を記入してください。なお、原則、単発で実施した取組については対象になりません。

（注3）「活動内容」欄には、どのような取組を行ったのかがわかるよう記入してください。また、活動報告書等、取組を行ったことがわかる書類の写しを提出してください。